

令和3年5月19日

市川市長

村越 祐民 殿

新型コロナウィルス対策を求める緊急要望書（第5次）

本市において65歳以上の方の新型コロナワクチン接種の予約受付が開始されました。

市内での新規感染者は減少傾向とはなっていないことから、より一層の感染防止対策やワクチン接種の円滑な環境整備が求められます。

本市の現状を鑑み以下の事項を緊急要望するものです。

記

1 ワクチン接種関連

- ① 予約状況について、コールセンターやWebの混雑状況を検証し、円滑に対応できる環境を整えること。
- ② 情報提供について、広報・市HPを見ていない対象者がいる前提で病院、高齢者サポートセンター等と連携し対象者への周知を図ること。
- ③ 政府は7月末までにワクチン接種を終えるよう取り組むとしていることから、今後のワクチン配布の見通し、スケジュール等を医師会と調整の上早期に示すこと
- ④ 基礎疾患有している方や海外留学を予定している学生等、事情に応じてワクチン接種を早期に受けられるよう接種スケジュールを検討すること
- ⑤ 接種後の副反応の対応等、注意すべき事柄や本市の感染状況、感染対策、市長のメッセージ、集団接種会場での経過観察時間を活用して映像の上映など接種済者に周知を図ること
- ⑥ 若者世代や働く世代の新規感染者が多いことや学校での新規感染者の多くが家庭内であることを踏まえ、駅やコンビニでの掲示、また学校、放課後保育クラブの保護者向け配布物などで感染防止対策の周知を図ること